外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371200730				
事業所名	グループホーム まると道徳				

【重点項目への取組状況】

	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2)	評価				
重点項目①	町内会に加入している。新型コロナ禍で町内会行事が相次いで中止になる中でも、資源 でみの当番や公園の清掃等に参加している。 ・新型コロナ感染予防の観点から、接触感染を避けるため日々の散歩や買い物等は控え					
	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3)					
重点項目②	・運営推進会議は2ヶ月毎に、入居者や家族、地域代表、町内会長OB、いさいき支援センター等の参加を得て開催している。 ・新型コロナ感染予防のため、3月以降は書面での開催となっている。会議内容は施設の					
	市町村との連携(外部評価項目:4)	評価				
重点項目③	・ホームの運営や生活保護の相談、申請代行等で関係窓口を訪れ、指導やアドバイスを受けたり情報交換を来なう等、協力関係を密にしている。 ・名古屋市介護ネットを定期的に確認し、指示や指導に従い業務に反映させるように取り組んでいる。今年度は新型コロナ感染予防対策についての指示や情報を注視し業務に反映させている。 ・新型コロナ感染予防のため市町村関連の研修等は実施されていない。	0				
	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6)					
重点項目④	・入居者からは日々の暮らしの中で、意向や要望を聞くように努めている。 ・家族からは、面会時や行事の時、運営推進会議、ケアプラン作成や承認時意見や要望 を聞き対応をしている。 ・ご意見箱を設置している。 ・家族向けのホーム便りを年4回発行している。	0				
重	その他軽減措置要件	評価				
点項	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	0				
目 ⑤	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。					
○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。						
総 合 評 価						

【備考欄】

・3月、4月はマスクや消毒液など新型コロナ感染予防対策に必要な物品を整えるのに困難であった。 ・マスク着用や消毒、ソーシアルレジスタンスを保つ等、新型コロナ感染予防対策を十分行いながら、 玄関先で5分程度の短時間の面会を9月中旬から開始している。入居者や家族の安心につながる心配りを 随所で工夫している。・運営推進会は新型コロナ感染予防のため、3月以降は書面での開催となっている。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の 実践状況(外部評価)が適切であること。

2.外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
	(例示)
2. 事業所と 地域のつきあ い	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。
	② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進	(例示)
会議を活かし	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。
た取り組み	② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
-lama (. l.)	(例示)
4. 市町村との連携	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。
v) Æ1/4	② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示)
6. 運営に関	① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。
する利用者、 家族等意見の 反映	② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。
	③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	0										